

和田及び村上・村上の主要5因子性格特性尺度の 因子構造の検討

青木 邦男
共通教育機構

Each Factor Structure of Wada's Big Five Personality traits and Murakami・Murakami's Big Five Personality traits

Kunio AOKI

The General Education Division of Yamaguchi Prefectural University

キーワード：ビッグファイブ、因子分析、高齢者

Keywords: big five, factor analysis, the elderly

I. はじめに

高齢者が日々、生きがいや充実感を持ち、高いQOL (Quality of Life) を維持した生活が実現できるように、生きがいやQOLの実態及び促進・関連要因が精力的に研究されてきた。その結果、生きがい感やQOLの構成内容や現状及び関連・介入要因等が明らかにされ、高齢者が生きがいや高いQOLを追求できる支援内容や行政施策を策定し実施するための基礎資料として貴重な知見が蓄積されてきた。例えば、高齢者のQOLに関連する主要な要因としては健康関連QOL、健康度自己評価、身体的健康、生きがい感、ソーシャル・サポート、身体活動習慣、社会活動性、経済的状况、性格特性など（浜田 1997；山下ほか 2001；柳澤ほか 2002；前田ほか 2002；鈴木ほか 2004；青木 2008；ほか）が共通して見出されている。

ところで、QOLに関連する要因である健康度自己評価、生きがい感、健康行動、身体活動習慣や社会的活動などは高齢者個人の性格特性や日常性の関心の志向性に影響を受けることが明らかにされている。例えば、岩佐ほか（2010）は地域高齢者における性格特性と高次生活機能低下との関連性を調査検討して、性格特性が高次生活機能低下に関連することを報告している。金森ほか（2005）は百寿者の身体状況、性格特性と生活背景を調査分析して、性格特性と身体状況や生活背景が関連することを見出している。また、早坂ほか（2005）は日常生活の関

心の志向性が高齢者の主観的健康に様々な影響を及ぼすことを明らかにしている。

性格特性が行動の個人差を説明する特性であると考えるなら、関心の志向性も性格特性により規定されることが推察される。したがって、高齢者のQOLを高めるためにはQOLを構成する、あるいは関連する行動的な要因について望ましい行動変容を促すために、まずその個人差となる性格特性に基づく行動変容への働きかけが求められよう。

さて、性格特性については性格全体を構成する基本的特性次元（因子）を5因子とする主要5因子性格特性が定説となりつつある（丹野 2003；詫摩ほか 2003；ほか）。また、主要5因子性格特性を測定する尺度については和田（1996）、村上・村上（1997、2001）、下仲ほか（1998）が尺度を作成して、信頼性と妥当性を確かめている。村上・村上（1997）及び下仲ほか（1998）が作成した尺度については高齢者についても妥当性と信頼性が確かめられている。したがって、この主要5因子性格特性の尺度を用いて、様々な行動との関連について多くの実証的な研究が行われている。ただ、これら尺度は質問項目数が60項目にのぼり、高齢者にとっては負担の大きい尺度と推察される。特に、他の行動と性格特性の関連を調査する場合、フェイス・シートを含め、従属変数となる各種の行動調査内容、そして主要5因子性格特性の尺度を同時に調査することとなり、主要5因子性格特性の測定は信頼性が担保できるか

疑問の残るところである。

そこで本研究は在宅高齢者を調査対象として、他の健康行動等の調査と同時に和田の形容詞項目による尺度(和田 1997)と村上・村上の短文形式の尺度(村上・村上 1997, 2001)を用いて主要5因子性格を測定し、和田及び村上・村上の尺度の妥当性について調査分析したので報告したい。

II. 研究方法

1. 和田の形容詞項目の主要5因子性格特性測定尺度の調査

1) 調査対象者と調査方法

山口県の県庁所在地である山口市の在宅高齢者を調査対象母集団とした。山口市の選挙人名簿より、65歳以上の在宅高齢者を無作為抽出によって1,600人を抽出し、郵送法による質問紙調査を実施した。その結果、調査対象者の64.0%にあたる1,024人から回答を得た。回収した調査票のうち、和田の主要5因子性格特性測定尺度で欠損値が1割以内までを有効回答とし、かつその他の単独質問項目に欠損値のない842人(男性362人、女性480人)を分析対象者とした。分析対象者の平均年齢と標準偏差は男性で73.1(±5.8)歳、女性で74.1(±6.5)歳であった。調査研究は山口県立大学生命倫理委員会の規程を遵守し、調査依頼文書に調査趣旨、調査分析手法、結果の公表およびプライバシー保護等を詳記して協力を依頼した。なお、欠損値には当該尺度の他構成質問項目の平均値を充てた。

2) 調査期間

2003年1月中旬から2月中旬の1ヶ月間である。

3) 調査内容と点数化

本研究では、在宅高齢者を調査対象として、ADL、運動実施状況及び健康度に関連・規定する主要な要因の調査と共に和田の作成した主要5因子性格特性測定尺度60項目を調べた。

主要5因子性格特性測定尺度60項目に対して、「1. まったくあてはまらない(1点)」から「5. 非常にあてはまる(5点)」の5段階評定に回答を求めた。

2. 村上・村上の短文形式の主要5因子性格特性測定尺度の調査

1) 調査対象者と調査方法

山口県の県庁所在地である山口市の在宅高齢者を調査対象母集団とした。山口市の選挙人名簿より、65歳以上の在宅高齢者を無作為抽出によって1,400人を抽出し、郵送法による質問紙調査を実施した。その結果、調査対象者の62.5%にあたる875人から回答を得た。回収した調査票のうち、村上・村上の

主要5因子性格特性測定尺度で欠損値が1割以内までを有効回答とし、かつその他の単独質問項目に欠損値のない743人(男性394人、女性349人)を分析対象者とした。分析対象者の平均年齢と標準偏差は男性で73.9(±6.3)歳、女性で75.4(±6.8)歳であった。調査研究は山口県立大学生命倫理委員会の規程を遵守し、調査依頼文書に調査趣旨、調査分析手法、結果の公表およびプライバシー保護等を詳記して協力を依頼した。なお、欠損値には当該尺度の他構成質問項目の平均値を充てた。

2) 調査期間

2007年2月下旬～3月下旬の1ヶ月間である。

3) 調査内容と点数化

本研究では、在宅高齢者を調査対象として、主観的健康管理能力(Perceived Health Competence Scale; PHCS)、健康教室等の参加や健康情報の利用等の健康情報等利用状況と共に村上・村上の作成した主要5因子性格特性測定尺度60項目を調べた。主要5因子性格特性測定尺度60項目に対して、「1. はい」から「2. いいえ」の2段階評定に回答を求め、尺度の採点方法にしたがって点数化(採点)した。

3. 分析方法

尺度の因子構造を分析するために、和田の形容詞項目の主要5因子性格特性測定尺度に対して、主因子法、プロマックス回転による因子分析をおこなった。村上・村上の短文形式の主要5因子性格特性測定尺度にたいしては作成者のオリジナルの分析法を踏襲して、主因子法、バリマックス回転による因子分析をおこなった。因子数は元の尺度の5構成因子に基づき、5に指定し、因子負荷量が原則0.4以上を当該因子と関係が強い項目として採用した。分析にはSPSS15.0J for Windowsを使用し、男女別に分析した。

III. 結果

1. 和田の形容詞項目の主要5因子性格特性測定尺度の因子構造

在宅高齢者842人(男性362人、女性480人)が回答した和田作成の主要5因子性格特性測定尺度60形容詞項目について、因子数を5因子に指定し、主因子法、プロマックス回転によって因子分析を行った結果を表3、4に示す。

男性在宅高齢者では第1因子は「開放性」、第2因子は「神経症傾向」、第3因子は「外向性」、第4因子は「誠実性」そして第5因子は「調和性」の5因子構造であった。

第1因子の開放性ではオリジナルの開放性12形容詞項目のすべてがこの因子に属するとともにオリジナルでは誠実性と外向性に属する項目からそれぞれ2項目と1項目が属していた。第2因子の神経症傾向ではオリジナルの神経症傾向10形容詞項目とオリジナルの調和性の3項目が属していた。第3因子の外向性ではオリジナルの外向性9形容詞項目とオリジナルの神経症傾向の2項目が属していた。第4因子の誠実性ではオリジナルの誠実性9形容詞項目とオリジナルの調和性の3項目が属していた。第5因子の調和性ではオリジナルの調和性5形容詞項目とオリジナルの外向性の1項目が属していた。

次に、女性在宅高齢者では第1因子は「開放性」、第2因子は「神経症傾向」、第3因子は「誠実性」、第4因子は「外向性」そして第5因子は「調和性」の5因子構造であった。第1因子の開放性ではオリジナルの開放性11形容詞項目とオリジナルの誠実性と外向性に属する項目からそれぞれ1項目が属していた。第2因子の神経症傾向ではオリジナルの神経症傾向10形容詞項目とオリジナルの調和性の1項目が属していた。第3因子の誠実性ではオリジナルの誠実性9形容詞項目が属していた。第4因子の外向性ではオリジナルの外向性9形容詞項目が属していた。第5因子の調和性ではオリジナルの調和性7形容詞項目が属していた。

2. 村上・村上上の短文形式の主要5因子性格特性測定尺度の因子構造

在宅高齢者743人（男性394人，女性349人）が回答した村上・村上作成の主要5因子性格特性測定尺度60質問項目について、因子数を5因子に指定し、主因子法、バリマックス回転によって因子分析を行った結果を表5，6に示す。

男性在宅高齢者では第1因子は「情緒安定性」、第2因子は「知性」、第3因子は「勤勉性」、第4因子は「外向性」そして第5因子は「外向性」の5因子構造であった。第4因子と第5因子はオリジナルの「外向性」因子が2つに分離した因子となった。第1因子の情緒安定性ではオリジナルの情緒安定性11質問項目が属していた。第2因子の知性ではオリジナルの知性9質問項目とオリジナルの勤勉性と外向性からそれぞれ2質問項目と1質問項目が属していた。第3因子の勤勉性ではオリジナルの勤勉性8質問項目が属していた。第4因子の外向性ではオリジナルの外向性8質問項目が属していた。第5因子の外向性ではオリジナルの外向性2質問項目とオリジナルの協調性からの1項目が属していた。

次に、女性在宅高齢者では第1因子は「情緒安定性」、第2因子は「外向性」、第3因子は「知性」、第4因子は「勤勉性」そして第5因子は「協調性」

の5因子構造であった。第1因子の情緒安定性ではオリジナルの情緒安定性11質問項目とオリジナルの知性からの1項目が属していた。第2因子の外向性ではオリジナルの外向性11質問項目が属していた。第3因子の知性ではオリジナルの知性8質問項目が属していた。第4因子の勤勉性ではオリジナルの勤勉性4質問項目が属していた。第5因子の協調性ではオリジナルの協調性2質問項目とオリジナルの外向性から1質問項目が属していた。

IV. 考察

和田が作成した形容詞項目の主要5因子性格特性尺度及び村上・村上が作成した短文形式の主要5因子性格特性尺度が在宅高齢者の性格特性を適切に測定できるかを検討するために、無作為抽出でサンプリングした在宅高齢者を対象として調査分析した。両尺度ともにオリジナルの尺度構成において、その信頼性と妥当性は確認されている。ただ、和田は尺度構成に用いた調査対象者は大学生であり、高齢者に対する信頼性と妥当性は未確認である。一方、村上・村上には60歳以上の成人後期の対象者も調査分析しており、尺度の高齢者における信頼性と妥当性を確認している。

本調査結果では性格特性の5因子構造は和田の男女の在宅高齢者及び村上・村上の女性の在宅高齢者において確認できた。しかし、村上・村上の男性在宅高齢者においては第4因子と第5因子が共にオリジナルの外向性の質問項目であり、外向性が2因子に分離したと解釈される。したがって、村上・村上の尺度は男性在宅高齢者において、協調性に係わる因子を測定できなかったと言える。

次に各因子に属する質問項目の妥当性を見てみる。和田の尺度ではオリジナル60項目のうち、男性在宅高齢者では57項目が、女性在宅高齢者では49項目が5因子に属していた。

男性在宅高齢者について第1因子の開放性ではオリジナルの開放性12形容詞項目以外にオリジナルの誠実性2項目と外向性1項目が属していた。第2因子の神経症傾向ではオリジナルの神経症傾向10形容詞項目以外にとオリジナルの調和性3項目が属していた。第3因子の外向性ではオリジナルの外向性9形容詞項目以外にとオリジナルの神経症傾向2項目が属していた。第4因子の誠実性ではオリジナルの誠実性9形容詞項目以外にオリジナルの調和性3項目が属していた。第5因子の調和性ではオリジナルの調和性5形容詞項目以外にとオリジナルの外向性1項目が属していた。一方、女性在宅高齢者については第1因子の開放性ではオリジナルの開放性11形容詞項目意外にオリジナルの誠実性1項目と外向性1項目が属していた。第2因子の神経症傾向ではオ

オリジナルの神経症傾向10形容詞項目意外にオリジナルの調和性1項目が属していた。第3因子の誠実性ではオリジナルの誠実性9形容詞項目のみが属していた。第4因子の外向性ではオリジナルの外向性9形容詞項目のみが属していた。第5因子の調和性ではオリジナルの調和性7形容詞項目のみが属していた。したがって、男女共に調和性を測定（属する）する項目が少ないと言えるが、尺度としてはかなり安定していると考えられる。

一方、村上・村上の尺度ではオリジナル60項目のうち、男性在宅高齢者では42項目が、女性在宅高齢者では38項目が5因子に属していた。男性在宅高齢者について第1因子の情緒安定性ではオリジナルの情緒安定性11質問項目のみが属していた。第2因子の知性ではオリジナルの知性9質問項目以外にオリジナルの勤勉性2質問項目と外向性1質問項目が属していた。第3因子の勤勉性ではオリジナルの勤勉性8質問項目のみが属していた。第4因子の外向性ではオリジナルの外向性8質問項目のみが属していた。第5因子の外向性ではオリジナルの外向性2質問項目以外にオリジナルの協調性1項目が属していた。他方、女性在宅高齢者においては第1因子の情緒安定性ではオリジナルの情緒安定性11質問項目以外にオリジナルの知性1項目が属していた。第2因子の外向性ではオリジナルの外向性11質問項目のみが属していた。第3因子の知性ではオリジナルの知性8質問項目のみが属していた。第4因子の勤勉性ではオリジナルの勤勉性4質問項目のみが属していた。第5因子の協調性ではオリジナルの協調性2質問項目以外にオリジナルの外向性1質問項目が属していた。したがって、男女共に協調性を測定する因子や質問項目はほとんどないと言える。また、特に女性では勤勉性を測定（属する）する質問項目が少ないと言える。

ところで、主要5因子性格特性は因子間相互で相関があると推測するのが理に適っている判断される。そこで、在宅高齢者743人（男性394人、女性349人）が回答した村上・村上作成の主要5因子性格特性測定尺度60質問項目について、因子数を5因子に指定し、主因子法、プロマックス回転によって因子分析を行ってみた。その結果を表7、8に示す。プロマックス回転による因子分析結果はバリマックス回転結果を基本的にかえるものではなかった。

おわりに

在宅高齢者842人（男性362人、女性480人）及び743人（男性394人、女性349人）を調査対象者として和田作成の主要5因子性格特性測定尺度60形容詞項目と村上・村上作成の短文形式主要5因子性格特性測定尺度60質問項目について、因子数を5因子に

指定し、主因子法、プロマックス及びバリマックス回転によって因子分析を行い、因子構造及び質問項目の信頼性を分析した。

その結果は性格特性の5因子構造については和田の男女の在宅高齢者及び村上・村上の女性の在宅高齢者において確認できた。しかし、村上・村上の男性在宅高齢者においては第4因子と第5因子が共にオリジナルの外向性の質問項目であり、外向性が2因子に分離したと解釈される。また、5因子に属する質問項目についてはオリジナルの尺度のように、綺麗に各因子につき12項目に分かれる結果にはならなかった。特に村上・村上の尺度は協調性と勤勉性を測定（属する）する質問項目は再構成が必要と判断される。高齢者がこうした調査票に回答する場合、村上・村上による短文形式より和田の形容詞項目の方が一質問項目が極めて短く、かつ直感的に答えやすいと推察される。

V. 文献

- 青木邦男（2008）「在宅高齢者のQOL, ADL, 運動実施状況および健康度の関連性」『社会福祉学』49, 71-84.
- 浜田真理子（1997）「高齢者の人格特性とQuality of Lifeとの関連について」『臨床教育心理学研究』23, 85-92.
- 早坂信哉・後藤康彰・中村好一（2005）「日常生活の関心の志向性と主観的生活の質が高齢者の主観的健康観に及ぼす影響」『厚生指標』52, 32-38.
- 岩佐一・増井幸恵・権藤恭之・ほか（2010）「地域高齢者における性格特性と高次生活機能低下の関連」『老年社会科学』31, 449-457.
- 金森雅夫・鈴木みずえ・白木まさ子・ほか（2005）「百寿者の身体状況、性格特性と生活背景の分析」『保健の科学』47, 213-236.
- 前田清・太田壽城・芳賀博・ほか（2002）「高齢者のQOLに対する身体活動習慣の影響」『日本公衆衛生雑誌』49, 497-506.
- 村上宣寛・村上千恵子（1997）「主要5因子性格検査の尺度構成」『性格心理学研究』6, 29-39.
- 村上宣寛・村上千恵子（200）『主要5因子性格検査ハンドブック』学芸図書、東京.
- 鈴木みずえ・金森雅夫・白木まさ子・ほか（2004）「超高齢者におけるQuality of Lifeと性格特性の関連」『GERONTOLOGY』16, 254-262.
- 下仲順子・中里克治・権藤恭之・ほか（1998）「日本版NEO-PI-Rの作成とその因子的妥当性の検討」『性格心理学研究』6, 138-147.
- 詫摩武俊・瀧本孝雄・鈴木乙史・ほか（2003）『性格心理学への招待』サイエンス社、東京.

- 丹野義彦 (2003) 『性格の心理学』サイエンス社, 東京.
- 山下照美・近藤享子・田中隆・ほか (2001) 「施設高齢者の生きがい感とQOLとの関連について」『厚生指標』48 (4), 12-19.
- 柳澤理子・馬場雄司・伊藤千代子・ほか (2002) 「家族および家族外からのソーシャル・サポートと高齢者の心理的QOLとの関連」『日本公衆衛生雑誌』49, 766-773.
- 和田さゆり (1996) 「性格特性用語を用いたBig Five尺度の構成」『心理学研究』67, 61-67.

表1. 村上・村上作の主要5因子質問項目

【外向性】

- 3. ほかの人と比べると話し好きです
- 4. どちらかというと地味でめだたない方です (r)
- 11. どちらかという、にぎやかな性格です
- 14. 人前で話すのは苦手です (r)
- 19. 積極的に人と付き合う方です
- 23. どちらかという、引込み思案です (r)
- 35. どちらかという、おとなしい性格です (r)
- 37. あまり自分の意見を主張しない方です (r)
- 38. ほかの人と同じように、すぐに友達ができる方です
- 53. ほかの人と比べると活発に行動する方です
- 57. 元気がよいと人に言われます
- 60. どちらかという、無口です (r)

【協調性】

- 5. 思いやりがある方です
- 6. 親しい仲間でも、本当に信用することはできません (r)
- 15. 誰にでも親切にするように心がけています
- 25. みんなで決めたことは、できるだけ協力しようと思います
- 31. 人から親切にされると、何か下心がありそうで警戒しがちです. (r)
- 45. みんなで決めたことでも、自分に不利になる場合は協力したくありません (r)
- 48. どちらかという、人情があつ方です
- 49. 誠実に仕事をして、あまり得にはなりません (r)
- 63. 人の言葉には裏があるので、そのまま信じない方がよいと思います (r)
- 65. いつも人の立場になって考えるように心がけています
- 68. 人助けのためなら、やっかいなことでもやります
- 70. 子供や老人の世話をするのが好きです

【勤勉性】

- 1. 問題を綿密に検討しないで、実行に移すことが多い (r)
- 2. どちらかという、怠惰な方です (r)
- 10. 軽率に物事を決めたり、行動してしまいます (r)
- 12. 仕事や勉強には精力的に取り組めます
- 21. どちらかという、徹底的にやる方です
- 27. どちらかという、飽きっぽい方です (r)
- 28. 物事がうまくいかないと、すぐに投げ出たくなります (r)
- 36. 何かに取り組んでも、中途半端でやめてしまうことが多い (r)
- 51. 筋道を立てて物事を考える方です
- 55. はっきりとした目標を持って、適切なやり方で取り組みます
- 64. どちらかという、三日坊主で、根気がない方です (r)
- 67. 旅行などでは、あらかじめ細かく計画を立てることが多い

【情緒安定性】

- 8. どうでもいいことを、気に病む傾向があります (r)
- 13. 自分で悩む必要のないことまで心配してしまうのは確かです (r)
- 16. あまり心配症ではありません
- 17. ほかの人と同様に、神経質ではないと信じています
- 18. どちらかという、気持ちが動揺しやすい (r)
- 24. ほかの人と比べると、あれこれ悩んだり、思いわずらったりする方です (r)
- 26. 物事を難しく考えがちです (r)
- 29. いつも何か気がかりです (r)

44. いつも気がかりなことがあって、落ち着きません (r)

56. くよくよ考え込みます (r)

62. こまごまとしたことまで気になってしまいます (r)

66. 緊張してイライラすることがよくあります (r)

【知性】

7. 将来のことを見通すことができる方です

22. 難しい問題におつかると、頭が混乱することが多い (r)

30. いろいろな分野の言葉をたくさん知っています (r)

32. 問題を分析するのは苦手な方です (r)

34. 機会さえあれば、大いに世の中に役立つことができるのと思います

40. いろいろな問題や事柄から共通した性質を見つけだすのは、ほかの人より得意です

42. 私は重要人物です

46. ひろく物事を知っている方です

47. いつもと違ったやり方を、なかなか思いつきません (r)

54. 大抵の人が動揺するような時でも、落ち着いて対処することができます

59. ほかの人より洗練された考え方をする方です

61. ほかの人と比べると、物事の本質が見抜ける方です

注) 主要5因子性格特性尺度(60項目)に受検態度を測定する尺度(10項目)を加えてそのまま表記した。

表2. 和田作の主要5因子形容詞項目

【外向性】

- 1. 話し好き
- 6. 無口な
- 11. 陽気な
- 16. 外向的
- 21. 暗い
- 26. 無愛想な
- 31. 社交的
- 36. 人嫌い
- 41. 活動的な
- 46. 意思表示しない
- 51. 積極的な
- 56. 地道な

【神経症傾向】

- 2. 悩みがち
- 7. 不安になりやすい
- 12. 心配性
- 17. 気苦労の多い
- 22. 弱気になる
- 27. 傷つきやすい
- 32. 動揺しやすい
- 37. 神経質な
- 42. くよくよしない
- 47. 悲観的な
- 52. 緊張しやすい
- 57. ゆううつな

【開放性】

- 3. 独創的な
- 8. 多才の
- 13. 進歩的
- 18. 洞察力のある
- 23. 想像力に富んだ
- 28. 美的感覚の鋭い
- 33. 頭の回転の速い
- 38. 臨機応変な
- 43. 興味の広い
- 48. 好奇心が強い
- 53. 独立した
- 58. のみこみの速い

【誠実性】

- 4. いい加減な
- 9. ルーズな
- 14. 怠惰な
- 19. 成り行きまかせ
- 24. 不精な
- 29. 計画性のある
- 34. 無頓着な
- 39. 軽率な
- 44. 勤勉な
- 49. 無節操
- 54. 几帳面な
- 59. 飽きっぽい

【調和性】

- 5. 温和な
- 10. 短気
- 15. 怒りっぽい
- 20. 寛大な
- 25. 親切的な
- 30. 良心的な
- 35. 協力的な
- 40. とげがある
- 45. かんしゃくもち
- 50. 自己中心的
- 55. 素直な
- 60. 反抗的

表3. 和田の形容詞項目主要5因子性格特性尺度の因子構造 (男性在宅高齢者)

形容詞項目	因子				
	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子
18. 洞察力のある (開)	0.705	-0.081	-0.019	-0.001	0.029
3. 独創的な (開)	0.689	0.030	0.073	0.106	-0.185
53. 独立した (開)	0.677	-0.123	-0.264	0.011	-0.083
13. 進歩的 (開)	0.664	-0.076	0.200	-0.036	-0.117
28. 美的感覚の鋭い (開)	0.609	-0.019	-0.133	-0.026	0.165
23. 想像力に富んだ (開)	0.608	0.073	0.155	-0.021	0.108
44. 勤勉な (誠)	0.568	-0.072	-0.116	-0.180	0.191
8. 多才な (開)	0.531	0.042	0.168	0.021	0.121
38. 臨機応変な (開)	0.524	-0.204	0.153	0.149	0.185
33. 頭の回転の速い (開)	0.513	0.063	0.111	-0.401	-0.190
43. 興味の広い (開)	0.466	-0.043	0.329	0.161	0.120
51. 積極的な (外)	0.461	-0.095	0.399	-0.035	0.055
29. 計画性のある (誠)	0.459	0.053	-0.131	-0.385	0.049
58. のみこみの速い (開)	0.457	0.018	0.225	-0.201	-0.048
48. 好奇心が強い (開)	0.453	0.099	0.221	0.106	0.141
32. 動揺しやすい (神)	-0.216	0.758	0.131	0.037	0.105
12. 心配性 (神)	0.016	0.755	0.036	-0.022	0.124
27. 傷つきやすい (神)	-0.131	0.700	-0.001	-0.083	0.120
17. 気苦労の多い (神)	0.050	0.693	0.014	-0.133	-0.014
7. 不安になりやすい (神)	-0.115	0.647	-0.254	-0.030	0.070
37. 神経質な (神)	0.064	0.626	-0.119	-0.161	-0.040
52. 緊張しやすい (神)	-0.084	0.582	0.081	0.059	0.171
45. かんしゃくもち (調)	0.108	0.581	0.126	0.220	-0.096
15. 怒りっぽい (調)	0.077	0.578	0.152	0.176	-0.172
2. 悩みがち (神)	-0.005	0.571	-0.193	-0.054	-0.048
47. 悲観的な (神)	-0.034	0.563	-0.253	0.148	-0.119
42. くよくよしない (神)	0.212	-0.426	0.221	0.178	-0.017
10. 短気な (調)	0.194	0.383	0.105	0.219	-0.260
31. 社交的 (外)	0.160	0.064	0.738	0.083	0.071
21. 暗い (外)	0.239	0.172	-0.715	0.136	-0.124
16. 外向的 (外)	0.174	0.090	0.696	0.025	-0.206
1. 話好き (外)	0.154	0.116	0.626	-0.067	0.049
11. 陽気な (外)	0.179	0.026	0.610	0.283	0.144
6. 無口な (外)	-0.060	0.035	-0.609	0.083	0.029
26. 無愛想な (外)	0.142	0.033	-0.586	0.221	-0.079
36. 人嫌い (外)	0.226	0.214	-0.506	0.060	-0.227
57. ゆうつな (神)	0.014	0.347	-0.460	0.166	-0.053
41. 活動的な (外)	0.451	0.001	0.452	-0.008	-0.077
22. 弱気な (神)	0.011	0.343	-0.405	0.214	0.085
4. いい加減な (誠)	-0.008	-0.194	0.023	0.815	0.045
9. ルーズな (誠)	0.005	-0.066	-0.135	0.775	0.080
14. 怠惰な (誠)	0.015	0.008	-0.120	0.749	0.111
24. 不精な (誠)	0.131	-0.108	-0.307	0.703	0.116
19. 成り行きまかせ (誠)	-0.085	0.111	0.002	0.628	0.325
39. 軽率な (誠)	-0.063	0.298	0.064	0.575	0.123
59. 飽きっぽい (誠)	-0.093	0.239	0.195	0.462	0.022
49. 無節操 (誠)	-0.210	-0.013	0.055	0.454	-0.031
50. 自己中心的 (調)	0.125	0.113	-0.020	0.419	-0.118
54. 几帳面な (誠)	0.301	0.193	-0.181	-0.416	0.148
60. 反抗的 (調)	0.197	0.151	0.094	0.414	-0.319
35. 協力的な (調)	0.054	0.219	0.215	-0.383	0.288
5. 温和な (調)	-0.148	0.048	0.196	0.222	0.669
55. 素直な (調)	0.199	0.074	0.031	0.038	0.633
20. 寛大な (調)	0.308	-0.134	-0.042	0.253	0.566
25. 親切的な (調)	0.129	0.239	0.180	-0.236	0.492
56. 地道な (外)	0.420	-0.071	-0.414	-0.027	0.465
30. 良心的な (調)	0.257	0.126	0.051	-0.162	0.444

因子抽出法：主因子法 回転法：Kaiser の正規化を伴うプロマックス法

(外)：外向性、(神)：神経症傾向、(開)：開放性、(誠)：誠実性、(調)：調和性

表4. 和田の形容詞項目主要5因子性格特性尺度の因子構造 (女性在宅高齢者)

形容詞項目	因子				
	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子
8. 多才な (開)	0.715	-0.054	0.018	-0.048	-0.143
18. 洞察力のある (開)	0.694	0.068	-0.145	-0.069	0.038
33. 頭の回転の速い (開)	0.657	-0.035	-0.128	-0.037	-0.052
58. のみこみの速い (開)	0.628	-0.005	-0.163	-0.043	-0.063
23. 想像力に富んだ (開)	0.592	-0.009	-0.066	0.054	0.081
13. 進歩的 (開)	0.587	-0.146	0.090	0.058	0.208
3. 独創的な (開)	0.564	0.002	0.109	0.017	-0.098
28. 美的感覚の鋭い (開)	0.520	-0.018	0.071	-0.133	0.194
48. 好奇心が強い (開)	0.512	0.066	0.085	0.219	-0.052
53. 独立した (開)	0.504	0.093	0.015	-0.171	0.006
43. 興味の広い (開)	0.498	-0.121	0.123	0.148	0.201
44. 勤勉な (誠)	0.470	-0.021	-0.139	-0.152	0.350
41. 活動的な (外)	0.462	0.020	-0.101	0.338	-0.065
12. 心配性 (神)	-0.215	0.812	-0.073	0.199	0.179
2. 悩みがち (神)	-0.019	0.753	0.005	0.025	-0.134
7. 不安になりやすい (神)	-0.067	0.709	0.060	0.014	-0.060
37. 神経質な (神)	0.008	0.649	-0.146	-0.135	-0.029
17. 気苦労の多い (神)	0.141	0.641	-0.096	-0.020	-0.043
27. 傷つきやすい (神)	0.100	0.621	0.035	0.054	-0.001
47. 悲観的な (神)	-0.029	0.586	0.213	-0.126	-0.048
22. 弱気な (神)	-0.041	0.521	0.286	-0.155	0.069
32. 動揺しやすい (神)	-0.012	0.509	0.145	0.009	0.118
52. 緊張しやすい (神)	-0.002	0.408	0.002	-0.028	0.295
45. かんしゃくもち (調)	0.152	0.394	0.188	0.050	-0.313
9. ルーズな (誠)	0.075	-0.028	0.830	0.046	0.052
4. いい加減な (誠)	-0.093	-0.052	0.767	0.146	-0.017
14. 怠惰な (誠)	0.112	0.063	0.702	-0.016	0.046
24. 不精な (誠)	-0.091	0.120	0.690	-0.015	0.195
59. 飽きっぽい (誠)	-0.165	0.129	0.611	0.120	0.019
39. 軽率な (誠)	-0.018	0.164	0.586	0.102	-0.059
19. 成り行きまかせ (誠)	0.020	-0.177	0.572	-0.139	0.313
49. 無節操 (誠)	0.037	0.152	0.445	0.036	-0.205
54. 几帳面な (誠)	0.084	0.288	-0.441	-0.020	0.206
6. 無口な (外)	0.076	0.003	0.097	-0.790	0.184
1. 話し好き (外)	-0.007	0.076	0.117	0.774	-0.021
11. 陽気な (外)	0.021	-0.071	0.234	0.638	0.216
16. 外向的 (外)	0.373	0.018	0.248	0.539	-0.039
31. 社交的 (外)	0.300	-0.010	0.081	0.539	-0.043
36. 人嫌い (外)	0.248	0.136	0.137	-0.474	-0.196
51. 積極的な (外)	0.411	0.142	-0.085	0.440	-0.055
21. 暗い (外)	0.040	0.393	0.229	-0.428	-0.014
26. 無愛想な (外)	0.122	0.125	0.282	-0.381	-0.102
30. 良心的な (調)	-0.041	0.203	-0.140	0.114	0.693
55. 素直な (調)	-0.070	0.010	0.087	0.066	0.684
5. 温和な (調)	-0.072	-0.199	0.208	-0.096	0.583
20. 寛大な (調)	0.149	-0.245	0.248	-0.115	0.551
56. 地道な (調)	0.105	0.190	-0.059	-0.091	0.546
25. 親切的な (調)	0.063	0.176	-0.116	0.136	0.538
35. 協力的な (調)	0.068	0.145	-0.170	0.123	0.438

因子抽出法：主因子法 回転法：Kaiser の正規化を伴うプロマックス法
 (外)：外向性、(神)：神経症傾向、(開)：開放性、(誠)：誠実性、(調)：調和性

表5. 村上・村上の短文形式主要5因子性格特性尺度の因子構造 (男性在宅高齢者)

質問項目	因子				
	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子
13. 自分で悩む必要のないことまで心配してしまうのは確かです(情)	0.774	-0.031	0.059	0.028	0.016
24. ほかの人と比べると、あれこれ悩んだり、思いわずらったりする方です(情)	0.771	-0.160	0.164	0.161	0.018
8. どうでもいいことを、気に病む傾向があります(情)	0.754	-0.106	0.080	0.069	-0.114
16. あまり心配症ではありません(情)	-0.695	0.062	0.081	0.054	0.130
62. こまごまとしたことまで気になってしまいます(情)	0.682	-0.042	0.097	0.141	0.038
56. くよくよ考え込みます(情)	0.677	-0.156	0.190	0.202	-0.109
18. どちらかというと、気持ちが動揺しやすい(情)	0.671	-0.147	0.186	0.187	0.038
26. 物事を難しく考えがちです(情)	0.658	-0.095	0.063	0.083	-0.071
17. ほかの人と同様に、神経質ではないと信じています(情)	-0.633	0.026	0.046	-0.026	0.124
29. いつも何か気がかりです(情)	0.560	-0.036	0.132	0.067	-0.093
66. 緊張してイライラすることがよくあります(情)	0.507	-0.190	0.296	0.096	0.073
46. ひろく物事を知っている方です(知)	-0.046	0.697	-0.041	-0.178	-0.007
61. ほかの人と比べると、物事の本質が見抜ける方です(知)	-0.044	0.687	-0.127	-0.163	0.000
40. いろいろな問題や事柄から共通した性質を見つけたのは、ほかの人以上得意です(知)	-0.070	0.624	-0.081	-0.084	0.200
54. 大抵の人が動揺するような時でも、落ち着いて対処することができます(知)	-0.222	0.580	-0.159	-0.022	0.230
59. ほかの人以上洗練された考え方をします(知)	-0.076	0.577	-0.011	-0.109	0.051
7. 将来のことを見通すことができる方です(知)	-0.061	0.559	-0.152	-0.105	0.074
32. 問題を分析するのは苦手な方です(知)	0.174	-0.557	0.264	0.176	0.017
30. いろいろな分野の言葉をたくさん知っています(知)	0.002	0.553	0.046	-0.061	0.065
55. はっきりとした目標を持って、適切なやり方で取り組みます(勤)	-0.202	0.483	-0.352	0.035	0.256
53. ほかの人と比べると活発に行動する方です(外)	-0.154	0.481	-0.081	-0.293	0.259
22. 難しい問題にぶつかると、頭が混乱することが多い(知)	0.428	-0.437	0.342	0.013	0.051
47. いつもと違ったやり方を、なかなか思いつきません(勤)	0.218	-0.419	0.215	0.187	-0.008
27. どちらかというと、飽きっぽい方です(勤)	0.117	0.011	0.686	0.051	-0.051
28. 物事がうまくいかないと、すぐに投げ出したくになります(勤)	0.169	-0.133	0.678	0.025	-0.111
64. どちらかというと三日坊主で、根気がない方です(勤)	0.084	-0.023	0.661	0.031	-0.116
36. 何かに取り組んでも、中途半端でやめてしまうことが多い(勤)	0.074	-0.129	0.652	0.095	-0.132
10. 軽率に物事を決めたり、行動してしまいます(勤)	0.132	-0.123	0.510	-0.039	0.062
1. 問題を綿密に検討しないで、実行に移すことが多い(勤)	0.038	-0.120	0.463	0.075	0.128
51. 筋道を立てて物事を考える方です(勤)	0.039	0.366	-0.401	-0.028	0.046
12. 仕事や勉強には精力的に取り組めます(勤)	-0.096	0.212	-0.388	0.044	0.341
60. どちらかというと無口です(外)	0.109	-0.097	0.016	0.704	-0.114
35. どちらかというと、おとなしい性格です(外)	0.075	-0.188	-0.022	0.619	0.005
4. どちらかというと地味でめだたない方です(外)	0.066	-0.031	0.039	0.617	-0.040
3. ほかの人と比べると話し好きです(外)	-0.032	0.117	-0.004	-0.547	0.412
11. どちらかというと、にぎやかな性格です(外)	0.026	0.039	0.115	-0.536	0.486
14. 人前で話すのは苦手です(外)	0.176	-0.362	0.103	0.482	-0.013
37. あまり自分の意見を主張しない方です(外)	0.173	-0.295	0.130	0.482	0.059
23. どちらかというと引っ込み思案です(外)	0.325	-0.257	0.177	0.457	-0.097
19. 積極的に人と付き合う方です(外)	-0.157	0.156	-0.088	-0.433	0.525
38. ほかの人と同じように、すぐに友達ができる方です(外)	-0.138	0.133	-0.062	-0.350	0.444
70. 子供や老人の世話をするのが好きです(協)	-0.086	0.242	-0.117	-0.036	0.412

因子抽出法：主因子法 回転法：Kaiser の正規化を伴うバリマックス法

(外)：外向性、(協)：協調性、(勤)：勤勉性、(情)：情緒安定性、(知)：知性

表6. 村上・村上の短文形式主要5因子性格特性尺度の因子構造（女性在宅高齢者）

質問項目	因子				
	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子
24. ほかの人と比べると、あれこれ悩んだり、思いわずらったりする方です（情）	0.818	-0.124	-0.021	0.034	-0.063
8. どうでもいいことを、気に病む傾向があります（情）	0.750	-0.017	-0.136	0.058	-0.007
16. あまり心配症ではありません（情）	-0.730	0.009	0.063	0.042	0.174
13. 自分で悩む必要のないことまで心配してしまうのは確かです（情）	0.719	-0.004	-0.084	0.105	0.184
56. くよくよ考え込みます（情）	0.707	-0.096	-0.098	0.090	-0.132
26. 物事を難しく考えがちです（情）	0.702	-0.132	-0.040	0.038	0.091
18. どちらかという、気持ちが動揺しやすい（情）	0.684	-0.083	-0.081	0.186	-0.033
62. こまごまとしたことまで気になってしまいます（情）	0.638	-0.097	0.035	0.055	0.043
29. いつも何か気がかりです（情）	0.593	-0.105	0.159	0.119	-0.030
17. ほかの人と同様に、神経質ではないと信じています（情）	-0.514	0.101	0.124	0.112	0.070
66. 緊張してイライラすることがよくあります（情）	0.508	-0.095	-0.068	0.183	0.079
22. 難しい問題にぶつかると、頭が混乱することが多い（知）	0.427	-0.177	-0.212	0.256	0.019
11. どちらかという、にぎやかな性格です（外）	0.042	0.712	0.083	0.080	0.282
3. ほかの人と比べると話し好きです（外）	-0.009	0.697	0.170	0.096	0.040
60. どちらかという、無口です（外）	0.095	-0.696	-0.077	-0.013	-0.027
23. どちらかという、引っ込み思案です（外）	0.201	-0.660	-0.162	0.197	0.063
35. どちらかという、おとなしい性格です（外）	0.071	-0.651	-0.032	-0.013	-0.005
14. 人前で話すのは苦手です（外）	0.109	-0.635	-0.222	0.102	0.163
19. 積極的に人と付き合う方です（外）	-0.140	0.621	0.146	-0.031	0.262
38. ほかの人と同じように、すぐに友達ができる方です（外）	-0.075	0.613	0.055	-0.012	0.300
4. どちらかという、地味でめだたない方です（外）	0.120	-0.587	-0.069	0.076	0.066
53. ほかの人と比べると活発に行動する方です（外）	-0.127	0.582	0.236	-0.046	0.346
37. あまり自分の意見を主張しない方です（外）	0.125	-0.471	-0.343	0.045	0.121
40. いろいろな問題や事柄から共通した性質を見つけだすのは、ほかの人以上得意です（知）	-0.086	0.218	0.644	-0.081	0.023
46. ひろく物事を知っている方です（知）	0.021	0.135	0.618	-0.026	0.017
59. ほかの人以上洗練された考え方をします（知）	-0.071	0.176	0.617	-0.040	-0.025
61. ほかの人以上比べると、物事の本質が見抜ける方です（知）	-0.066	0.172	0.541	-0.027	0.271
30. いろいろな分野の言葉をたくさん知っています（知）	0.005	0.040	0.525	-0.117	-0.001
7. 将来のことを見通すことができる方です（知）	-0.063	0.148	0.525	-0.161	0.220
54. 大抵の人が動揺するような時でも、落ち着いて対処することができます（知）	-0.334	0.052	0.507	-0.181	0.180
42. 私は重要人物です（知）	-0.067	0.071	0.425	0.064	0.183
27. どちらかという、飽きっぽい方です（勤）	0.080	0.013	-0.074	0.708	-0.075
64. どちらかという、三日坊主で、根気がない方です（勤）	0.065	0.003	-0.079	0.663	-0.021
28. 物事がうまくいかないと、すぐに投げ出しなくなります（勤）	0.208	-0.008	-0.080	0.660	-0.128
36. 何かに取り組んでも、中途半端でやめてしまうことが多い（勤）	0.148	-0.095	-0.100	0.615	-0.145
70. 子供や老人の世話をするのが好きです（協）	0.050	0.095	0.147	-0.261	0.510
68. 人助けのためなら、やっかいなことでもやります（協）	0.060	0.027	0.197	-0.138	0.491
57. 元気がよいと人に言われます（外）	-0.199	0.323	0.138	-0.046	0.385

因子抽出法：主因子法 回転法：Kaiser の正規化を伴うバリマックス法

(外)：外向性、(協)：協調性、(勤)：勤勉性、(情)：情緒安定性、(知)：知性

表7. 村上・村上の短文形式主要5因子性格特性尺度の因子構造 (男性在宅高齢者)

質問項目	因子				
	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子
13. 自分で悩む必要のないことまで心配してしまうのは確かです(情)	0.836	0.069	-0.052	-0.026	0.080
8. どうでもいいことを、気に病む傾向があります(情)	0.790	0.000	-0.036	-0.053	-0.063
16. あまり心配症ではありません(情)	-0.780	0.019	0.196	0.184	0.090
24. ほかの人と比べると、あれこれ悩んだり思いわずらったりする方です(情)	0.775	-0.026	0.041	0.096	0.084
62. こまごまとしたことまで気になってしまいます(情)	0.706	0.085	0.011	0.084	0.059
17. ほかの人と同様に、神経質ではないと信じています(情)	-0.697	-0.040	0.140	0.089	0.100
26. 物事を難しく考えがちです(情)	0.690	0.003	-0.042	-0.013	-0.030
56. くよくよ考え込みます(情)	0.658	-0.008	0.086	0.095	-0.059
18. どちらかという、気持ちが動揺しやすい(情)	0.657	-0.012	0.072	0.169	0.120
29. いつも何か気がかりです(情)	0.577	0.069	0.074	-0.047	-0.085
66. 緊張してイライラすることがよくあります(情)	0.464	-0.074	0.223	0.050	0.112
46. ひろく物事を知っている方です(知)	0.069	0.741	0.104	-0.094	-0.060
61. ほかの人と比べると、物事の本質が見抜ける方です(知)	0.086	0.739	0.005	-0.086	-0.083
40. いろいろな問題や事柄から共通した性質を見つけだすのは、ほかの人より得意です(知)	0.027	0.684	0.048	0.081	0.127
59. ほかの人より洗練された考え方をします(知)	0.006	0.650	0.115	-0.014	-0.020
30. いろいろな分野の言葉をたくさん知っています(知)	0.069	0.638	0.168	0.036	0.017
54. 大抵の人が動揺するような時でも、落ち着いて対処することができます	-0.142	0.607	-0.027	0.161	0.142
7. 将来のことを見通すことができる方です(知)	0.045	0.594	-0.042	-0.016	-0.011
32. 問題を分析するのは苦手な方です(知)	0.044	-0.522	0.153	0.112	0.080
55. はっきりとした目標を持って、適切なやり方で取り組みます(勤)	-0.103	0.463	-0.261	0.205	0.158
53. ほかの人と比べると活発に行動する方です(外)	-0.049	0.446	0.037	-0.150	0.199
27. どちらかという、飽きっぽい方です(勤)	-0.006	0.176	0.756	0.021	-0.014
28. 物事がうまくいかないと、すぐに投げ出したくなります(勤)	0.034	0.024	0.730	-0.091	-0.107
64. どちらかという三日坊主で、根気がない方です(勤)	-0.040	0.133	0.722	-0.033	-0.092
36. 何かに取り組んでも、中途半端でやめてしまうことが多い(勤)	-0.076	0.032	0.689	0.018	-0.113
10. 軽率に物事を決めたり、行動してしまいます(勤)	0.039	-0.042	0.532	-0.040	0.122
1. 問題を綿密に検討しないで、実行に移すことが多い(勤)	-0.071	-0.034	0.490	0.121	0.180
51. 筋道を立てて物事を考える方です(勤)	0.170	0.338	-0.382	0.030	-0.011
60. どちらかという無口です(外)	-0.012	0.087	-0.018	0.686	-0.167
4. どちらかという地味でめだたない方です(外)	-0.039	0.131	0.025	0.651	-0.065
35. どちらかという、おとなしい性格です(外)	-0.033	-0.072	-0.074	0.642	-0.001
37. あまり自分の意見を主張しない方です(外)	0.056	-0.179	0.050	0.518	0.106
14. 人前で話すのは苦手です(外)	0.052	-0.253	0.011	0.452	-0.001
23. どちらかという引っ込み思案です(外)	0.219	-0.112	0.104	0.381	-0.087
19. 積極的に人と付き合う方です(外)	-0.062	0.016	-0.063	-0.163	0.609
11. どちらかという、にぎやかな性格です(外)	0.104	-0.080	0.128	-0.357	0.566
38. ほかの人と同じように、すぐに友達ができる方です(外)	-0.064	0.010	-0.034	-0.116	0.523
3. ほかの人と比べると話し好きです(外)	0.072	-0.028	0.022	-0.384	0.479
70. 子供や老人の世話をするのが好きです(協)	-0.031	0.221	-0.075	0.186	0.414

因子抽出法：主因子法 回転法：Kaiser の正規化を伴うプロマックス法

(外)：外向性、(協)：協調性、(勤)：勤勉性、(情)：情緒安定性、(知)：知性

表8. 村上・村上の短文形式主要5因子性格特性尺度の因子構造（女性在宅高齢者）

質問項目	因子				
	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子
24. ほかの人と比べると、あれこれ悩んだり思いわずらったりする方です（情）	0.832	0.063	0.056	-0.042	-0.012
16. あまり心配症ではありません（情）	-0.787	0.078	0.029	0.159	0.163
8. どうでもいいことを、気に病む傾向があります（情）	0.769	-0.087	-0.104	-0.011	0.037
13. 自分で悩む必要のないことまで心配してしまうのは確かです（情）	0.729	-0.075	-0.042	0.063	0.196
56. くよくよ考え込みます（情）	0.723	0.003	-0.055	0.008	-0.077
26. 物事を難しく考えがちです（情）	0.697	0.086	0.026	-0.003	0.122
18. どちらかという、気持ちが動揺しやすい（情）	0.665	0.003	-0.018	0.106	-0.011
62. こまごまとしたことまで気になってしまいます（情）	0.653	0.045	0.072	0.013	0.075
29. いつも何か気がかりです（情）	0.610	0.092	0.264	0.081	-0.068
17. ほかの人と同様に、神経質ではないと信じています（情）	-0.557	-0.014	0.112	0.180	0.037
66. 緊張してイライラすることがよくあります（情）	0.484	0.053	0.013	0.159	0.066
11. どちらかという、にぎやかな性格です（外）	0.094	-0.740	-0.034	0.132	0.181
60. どちらかという、無口です（外）	0.036	0.739	0.073	-0.034	0.028
3. ほかの人と比べると話し好きです（外）	0.054	-0.722	0.034	0.110	-0.022
35. どちらかという、おとなしい性格です（外）	0.002	0.687	0.078	-0.059	0.070
23. どちらかという、引っ込み思案です（外）	0.079	0.671	-0.016	0.176	0.132
38. ほかの人と同じように、すぐに友達ができる方です（外）	-0.007	-0.643	-0.092	-0.006	0.239
14. 人前で話すのは苦手です（外）	-0.008	0.643	-0.103	0.091	0.219
4. どちらかという、地味でめだたない方です（外）	0.036	0.635	0.063	0.107	0.121
19. 積極的に人と付き合う方です（外）	-0.074	-0.595	0.027	0.038	0.216
53. ほかの人と比べると活発に行動する方です（外）	-0.060	-0.531	0.121	0.036	0.255
37. あまり自分の意見を主張しない方です（外）	0.040	0.421	-0.286	0.013	0.219
46. ひろく物事を知っている方です（知）	0.090	-0.007	0.677	0.028	-0.107
40. いろいろな問題や事柄から共通した性質を見つけだすのは、ほかの人より得意です（知）	0.004	-0.068	0.652	-0.019	-0.062
59. ほかの人より洗練された考え方をします（知）	-0.011	-0.037	0.627	0.019	-0.103
30. いろいろな分野の言葉をたくさん知っています（知）	0.079	0.089	0.577	-0.064	-0.069
61. ほかの人と比べると、物事の本質が見抜ける方です（知）	-0.002	-0.056	0.545	0.045	0.193
7. 将来のことを見通すことができる方です（知）	0.022	-0.008	0.535	-0.111	0.161
54. 大抵の人が動揺するような時でも、落ち着いて対処することができます（知）	-0.250	0.106	0.525	-0.090	0.099
42. 私は重要人物です（知）	-0.039	0.053	0.457	0.134	0.125
27. どちらかという、飽きっぽい方です（勤）	-0.058	-0.042	0.018	0.710	-0.126
64. どちらかという、三日坊主で、根気がない方です（勤）	-0.065	-0.008	-0.020	0.678	0.013
28. 物事がうまくいかないと、すぐに投げ出したくなります（勤）	0.085	-0.043	0.037	0.660	-0.188
36. 何かに取り組んでも、中途半端でやめてしまうことが多い（勤）	0.008	0.068	-0.002	0.602	-0.128
10. 軽率に物事を決めたり、行動してしまいます（勤）	0.159	-0.150	-0.031	0.386	-0.069
68. 人助けのためなら、やっかいなことでもやります（協）	0.090	0.022	0.144	-0.066	0.537
70. 子供や老人の世話をするのが好きです（協）	0.109	-0.058	0.079	-0.204	0.493
45. みんなで決めたことでも、自分に不利になる場合は協力したくありません（協）	0.076	-0.042	0.174	0.122	-0.404

因子抽出法：主因子法 回転法：Kaiser の正規化を伴うプロマックス法
 (外)：外向性、(協)：協調性、(勤)：勤勉性、(情)：情緒安定性、(知)：知性